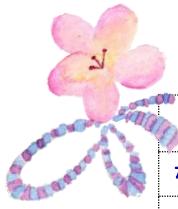


げっかん

ほんはともだち

2026 ねん1がつごう (no. 279) **やすとしょかん**



ほんかん	10:00~18:00 (火曜日~日曜日)	でんわ 077-586-0218 ファクス 077-587-5976
ちゅううすぶんかん	10:00~17:15 (火曜日~日曜日)	でんわ 077-589-3382
ホームページ	https://www.lics-saas.nexs-service.jp/yasu/	



★おはなしの森

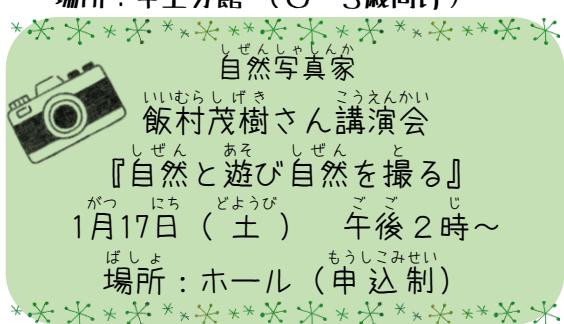
1月4日, 11日, 18日, 25日 (日)
場所: おはなしコーナー 10時30分~
絵本やかみしばいをよみます(3歳~)

★ちっちゃんおはなしの森

1月8日 (木) 11時~
場所: おはなしコーナー (0~3歳向け)

★ちっちゃんおはなしの森 in 中主

1月22日 (木) 11時~
場所: 中主分館 (0~3歳向け)



あたらしくはいったほん

『もしかするといろかもね』

いとうひろし/さく (童心社)

あめがふってきたので、ダイちゃんとドンちゃんが、かえろうとしていると、ガラガラガッシャーンとかみなりがおちてきました。ダイちゃんがあわてておへそをかくすと、「かみなりさんなんてしんじてるんだ」とドンちゃんがいってきて…。

E/幼



『モネの庭』

カーチェ・ヴエルメイル/作 野坂悦子/訳
(アチエロ) K723

かわりつづける自然のなかの光や色にみせられ、自分が求める「庭」をつくりあげた画家クロード・モネの伝記絵本。

モネの年譜や、代表作「睡蓮」にあえる美術館も紹介されています。



『フェイクを見破れ!! 数字やデータのナゾをとく』

山口慎太郎/著 (JTBパブリッシング)

K417

世のなかにあふれているさまざまな数字やデータの中には、よく見ると間違っているものがあったり、意味をわかつてないと大きな思いちがいをするものがあったり…。この本を読んで数字やデータの生み出すフェイク(うそ)を見抜く力を身につけよう!



『友だちは名探偵』

かとうげん/さく (主婦の友社)

K913/カト

クラスでなじめず浮いているわたし(高木とわ)は、同じく浮いている仲川冴と大のなかよし。ある日、近所に変な猫カフェができたので、ふたりでいてみることに。すると、どんな小さなことも見逃さない冴があることに気づいて…。



★ほかにもあるよ! 「あたらしくはいったほん」のたなをみてみてね。よやくもできます

まるまるむちゅう ○○に夢中

『雪の写真家ベントレー』

ジャクリーン・ブリッグス・マーティン/作
メアリー・アゼアリアン/絵 千葉茂樹/訳
(B.L.出版) K402

アメリカの大雪がふる小さな村に生まれたベントレーは、雪に魅せられ、雪の研究に一生をささげました。「雪の専門家」として、世界中の人々に雪の美しさをたたえたウィリー・ベントレーのお話。



『ココとリトル・ブラック・ドレス』

アンネマリー・ファン・ハーリンゲン/作
川原あかね/訳 (文化学園文化出版局) K289/シヤ

小さなココは、孤児院ではたらかされながらくらしています。おかげでココは、天使のようにぬいものや刺しゅうができるようになります。18歳でしごとを探せるようになったココには、ここにきめていることがあって…。フランスのデザイナー、ココ・シャネルを描いた絵本。



『いつもみていた』

ジャネット・ウインター/作 まえざわあきえ/訳
(福音館書店) K289/クト

ジェーンは、小さいころから生きものをみるのがだいすき。おとなになっても、「いつかアフリカに行って、サルたちとくらしたい」という子どものころのゆめをわすれず、アフリカに旅だち…。動物学者、ジェーン・グドールの人生をえがきます。

☆ほかにも、ジェーン・グドールの子ども時代をえがいた絵本があるよ！

『どうぶつがすき』
パトリック・マクドナル/さく
なかがわちひろ/やく
(あすなろ書房) E/トウ



『ぼくらのスクープ』

赤羽じゅんこ/著 (講談社) K913/アカ

社会科見学で出会った新聞記者にあこがれて、学級新聞をつくることにしたイダッチ。相棒は、変わりものの「魔王」。スクープを追い求め、真実を新聞にのせたいと言うイダッチに、魔王は「ものの見かけたひとってちがうから、真実も人によってちがうだろ」と言う。



『牛をかぶったカメラマン』

レベッカ・ボンド/作 福本友美子/訳
(光村教育図書) K289/キア

弟のチエリーがかぶったもの。かれ草のくさの茶色のもうふ、柱と布でつくった「木のみき」、牛のはくせい…。どれもたった1枚の鳥の巣の写真をとるために!! ユニークな方法で鳥に近づき、鳥の巣の写真をとることに成功したキー・アトン兄弟の物語。



☆鳥の巣研究家の鈴木まもるさんの本もあるよ！

『世界の鳥の巣の本』
鈴木まもる/著 (岩崎書店) K488

家のそばのやぶの中で古い鳥の巣を見つけてから、ぼくの鳥の巣を求める旅は始まりました…。



『変化球男子』

M.G.ヘネシー/作 杉田七重/訳 (鈴木出版) K933/ハホ

からだは女子、脳と心は男子として生まれたシェーン。3年前ロサンゼルスに引越ししてきたときには男子として転入し、野球に熱中する毎日を送っていた。ところがある日、野球の敵チームの選手に、女子だったころの写真を拡散されてしまう。

